



森ボラ 通信

第241号 2022年6月20日発行
NPO法人 **北海道森林ボランティア協会**

URL <https://www.shinrin-npo.info/>

札幌市豊平区平岸1条1丁目8-8ラルズ生活研究センター
TEL (fax.): (011) 816 - 7010
E-mail: hshinrinv2002@nifty.com

トピックス

◆ “じょうてつの森 活動” がスタート

かつては定山溪温泉を結ぶ定山溪鉄道、今は南区を中心に市民の足となっている“じょうてつバス”で知られる(株)じょうてつが澄川都市環境林で社会貢献 (CSR) 活動に取り組むことになり、森ボラが指導・支援をしていくことになりました。

昨年9月に道・札幌市を通じて(株)じょうてつが南区でCSR活動の場所を探しているとの情報を得て、11月幹事会で受入の方向を確認し、澄川都市環境林の所有者である札幌市を加えた3者で検討・打合せを重ね、5月26日付けで(株)じょうてつと札幌市が森林整備にかかる協定書を結び、また、(株)じょうてつと森ボラが業務委託契約を結んで正式にスタートしました。

<活動計画の概要>

- ・活動回数 今年度は季節に合わせて年4回 (6、8、10、2月 原則平日の澄川活動日)
- ・参加人員 1回につき15~20人
- ・活動内容 澄川都市環境林の育林活動を協会員と一緒にいき、巨木の森を育てていきます。今年度は体験の意味も込めて、A-1、E-2区の補植を必要とする地区の下草刈り、地拵え、補植の一連の作業を行い、併せてチップ作業、薪割り、整理伐、清掃活動など季節に合わせた活動を行う予定です。
- ・その他 (株)じょうてつは当協会の賛助会員になって頂くと共に別途業務委託料を支払います。業務委託期間は3年間として更新を可とします。



アカエゾマツとイタヤカエデを記念植樹

みなさんもお承知のように澄川都市環境林は、かつては(株)じょうてつの所有地でその名残が現在も森の中に点在しています。その場所であらためて(株)じょうてつが森の育林活動をするようになったことに不思議な縁を感じます。

5月26日には、(株)じょうてつ原田社長をはじめ役員のみなさん7名と札幌市みどりの管理課から鈴木部長他5名が来られ、森ボラも参加して活動のスタートを記念する植樹式を行いました。駐車場向いの植栽地には、3mほどのアカエゾマツとイタヤカエデが植えられ、その前には西野(悌)さん

作成の「じょうてつの森 子どもたちへ美しい未来を…じょうてつ森づくりプロジェクト」の看板が立てられました。



3者で記念撮影

活動の第1回目は6月21日を予定しており、この日は澄川都市環境林や森ボラの説明を、森を歩きながら聞いた後、D-4区で行っているチップ作業を行い、午後はA-1、E-2区に行って補植候補地の下草刈りを協会員と共に行う予定にしています。これから長い付き合いになりますので、協会員の皆様のご理解とご協力をお願いします。(文・事務局)

■ 活動報告

◆ 春の清掃活動を実施 古タイヤ 10本に1トンのゴミ！

5月21日澄川都市環境林にて、毎年恒例の春の清掃活動を行いました。今年も駐車場出入口から市道沿いを左右に分かれてゴミ拾いです。道路わきのゴミは多くはありませんが、道路から下がった斜面には、これでもかの大量のゴミがあるわあるわ！古タイヤ、おもちゃ、ペットボトル、空き缶、家庭からのゴミなどです。市民のモラルが問われます。

今回の活動は土曜日になったために、集めたゴミの収集が月曜日になり、2日ほど放置された状態となりました。次回以降の清掃活動は平日に行ない、直ちに収集してもらいたいと考えています。

札幌市清掃局からの連絡では、集まったごみは古タイヤ10本、ガードレール1個の他約1トンになりました。会員の皆様のご協力と、毎回ゴミの回収に当たって頂いている札幌市環境局豊平・南清掃事務所の方々に感謝いたします。（文・事務局）



◆ 最近の活動 ～最近の活動状況を日報からピックアップしてお知らせします。

【有明第二環境林】

6月6日、活動参加者5名で避難小屋の屋根シート掛け、小屋前の食害防止網補修、倒木処理を行いました。



小屋前の食害防止網補修



雪害で折れた直径40cmトドマツの処理

【支笏湖水明郷の森】

6月1,2日、下草刈りは刈り払機を使って、過去3年間で約1000本のトドマツを植えた箇所を行い、周辺の作業道も行いました。手ノコ班は苗に絡まっているツル切りおよび植栽した苗に日陰を作っている枝を整理しました。2年ぶりの支笏湖活動になり、宿泊ホテルで食事、温泉、お酒を楽しみました。



トドマツ植栽列の下草刈り



日陰を作っている枝を整理

【澄川都市環境林】

5月に4回程、今年の大雪で被害を受け損傷した上流橋の補修を行いました。冬季整理伐材からミズナラ、イタヤカエデを主体に直径15cm程の杭材を20本程作り、皮を剥いて主に横桁に活用しました。



破損した上流橋



補修が終わった上流橋

(編集・事務局)

■ 澄川の自然 34

アサダ (浅田・カバノキ科)

高さ15~20mになる落葉高木。葉は単葉で互生、雌雄同株、葉の展開と同時に開花する。果実は堅果(ホップに似ている)、木肌はアサダ独特の縦に浅く裂けて上向きに反り返る。

澄川の活動地、ゲートを入れてすぐ右側に木が2本並んであります。2本の木に向かって右側の木は、「森ボラ10周年記念樹」のハルニレです。

私はてっきり左側の木も何か意味があってここに2本揃って植えてあると思っていました。酒井さんに聞いてみたところ、自然に生えてきた、というのです。何の木かもわからない、ドスナラではないか、との事。ドスナラを調べてみました。

ドスナラとはハシドイの事で、北海道の方言で木材・林業関係者の間で使われていたようです。ドスは樹肌がきれいでない事、ナラとは枯枝がナラ類に似ていること(軽蔑のことば)。

また、ハシドイはライラックの仲間で、木の枝の先端に真白な花が集まって咲く「ハシツドイ」がなまってハシドイになったといわれています^(注1)。

昨年の秋の話で、木の葉が落ちてしまって木を特定できず、やっと今年の春、アサダと解りました。この木は駐車場前の広場の林の中に5~6本あります。

(写真/三橋・文/西野(澄))

注1:参考文献「おもしろい樹の話」



■ 今月の幹事会

出席者(6/8):大窪・荻田・樫棒・加藤・清澤・釣井・西野(澄)・松藤・三橋・矢澤・矢野

1. 2022年7,8月活動スケジュール(7月幹事会7月6日(水)):了承
2. 2022年5月末会計報告:了承
3. 2022年度森林・山林多面交付金事業5月活動報告:了承
4. 第2回親子森林教室スケジュール:了承
5. 第20回総会報告および定款変更:議事録を確認。
6. 現場報告
 - ・5/13 野幌国有林の状況:稚樹の多いところと少ないところがある。地区により作業手順変更。
 - ・5/17 水質調査:キャリコ橋、源流部の2箇所を実施。水生昆虫調査は出来なかった。
 - ・5/19 支笏湖(水明郷、烏柵舞)活動:今後の予定を確認。
 - ・5/21 春の清掃活動:活動が土曜日のためゴミが2日程放置されたので、今後は平日に実施。
 - ・5/26 (株)じょうてつ植樹式および第1回活動:(株)じょうてつ幹部、札幌市みどりの管理課出席。
7. その他
 - ・20周年記念専門委員会:第10回委員会報告を了承。当日の駐車場が未定。
 - ・活動時のマスク着用:屋外での活動中の着用は任意。
 - ・コモドの森活動報告:5月中に7家族21名参加。とても面白かった、との意見多数あり。
 - ・京セラコミュニケーションシステムCSR活動:情報交換を継続。
 - ・マキ小屋整備:設置位置の確認必要。スイス積を試行。 ・太陽財団ステッカー:了承

■ 活動履歴

月日	行事・活動地	参加人数	活動内容
5月17日(火)	澄川	15	木道補修、水質調査、(株)じょうてつ看板設置
5月19日(木)	支笏湖(烏柵舞、水明)	12	鳥:見回り。水:見廻り、根踏み、定点観測
5月21日(土)	澄川	13	春の清掃活動、木道補修、苗畑整備
5月23日(月)	有明	11	食害防止網補修、見廻り、竹支柱作成
5月26日(木)	澄川	13	(株)じょうてつ記念植樹支援、木道補修、運材
5月27日(金)	野幌道有林	-	雨天のため活動中止
5月29日(日)	澄川	14	親子森林教室準備、作業道・苗畑整備
6月1日(水)	支笏湖(水明郷)	11	植栽列・作業道笹刈り、ツル切り
6月2日(木)		11	植栽苗に日陰を作る枝の処理
6月4日(土)	澄川	14	運材、杭作成、苗畑整備、親子森林教室準備
6月6日(月)	有明	5	食害防止網補修、倒木処理
6月8日(水)	ウルズ 生活研究センター 2F	11	幹事会
6月10日(金)	澄川	16	北地区笹刈り、ホダ場整備、親子森林教室準備
6月12日(日)	澄川	16	第2回親子森林教室(播種体験、フリータイム3コース)
6月15日(水)	支笏湖(烏柵舞)	11	植栽列・作業道草刈り、補植、倒木処理